

農業と科学 1982 1

CHISSO-ASAHI FERTILIZER CO., LTD.



肥料のパイオニア目指して

チッソ旭肥料株式会社
取締役・福岡支店長

飯島 幸忠

新年あけましておめでとうございます。本年が皆様にとり、実り多き年でありますようお祈りすると共に、一言、ごあいさつ申し上げます。昨年は「農業と科学」をご愛読いただき、また、適切なご指導、ご批判をいただき、誠にありがとうございました。

昨年をふりかえてみますと、北海道、東北地方の2年続きの冷害、また、西日本地区での異常冷冬、2月の戻り寒波など、天候不順による農業生産への影響は著るしく、過去に例をみないほど悪かった55年度にひき続き、56年度も明るくないと報ぜられております。

農業生産は、大局的には過剩気味なのでしょうが、米については、単年度でみれば剩っておらず、むしろ不足しているとの問題提起もあり、水田利用再編対策の実施計画が見なおされるかも知れないような、不透明な農業環境にあると言えましょう。

農業の構造改善事業である水田利用再編対策は行きつ戻りつしながら、その目的である効率的な農業生産の道を開いて行く訳ですが、同じように、農業を支える肥料業界も、国際化に対応し自立の途を見出すことが焦眉の急となっております。このため、昨年9月に、産業構造審議会化学産業部会のもとに化学肥料小委員会が設置され、本年6月答申を目途に、現在、精力的な検討が行なわれています。

この農業をめぐる大きな構造改善の波を乗り越えるためには、農業に関係する者がそれぞれの立場で努力して行くことが重要であり、私共も肥料事業を通じて努力させていただき所存でございます。さて、当社はこれまでに、ユニークな商品である緩効性窒素肥料「CDU」およびそれを独得の技術で粒状化成化した「CDU化成」や、硝酸系高度化成「磷硝安加里」を発売し、すぐれた肥料をより安く供給することに努めてまいりましたが、近年、施肥の合理化、省力化を目的とする画期的な肥料「コーティング肥料」；被覆磷硝安加里、被覆尿素」を開発し、販売を開始させていただきました。

既に始まっている農業の構造改善の中で、これらの肥

料の持つ「安定した肥効持続性」という新しい機能が注目されて、おかげ様で、着実にご使用いただけるようになってまいりました。その実用例については、本誌にも紹介させていただいておりますので、ご高覧のことと存じます。今後とも益々お引き立ていただければ幸甚でございます。

当社は昭和44年にチッソ(株)と旭化成工業(株)の肥料販売部門、研究部門を統合し、よい肥料を安く供給するよう努めると共に、永年蓄えてきた技術力を活かして、ユニークな機能をもつ肥料を開発してまいりました。今後もなお一層の努力を重ねて、新しい肥料を開発してまいりますので、よろしくご指導、ご鞭撻下さいますようお願い申し上げます。

本誌「農業と科学」は発刊300号を越えましたが、幸い好個の文献として皆様にご利用いただけるようになりました。これは、ひとえに皆様方のご愛読、ご支援とともに、ご執筆いただきました諸先生のご協力があればこそと感謝いたしております。

本年も更に内容を刷新して皆様におとどけする所存でございます。どうか変らぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

<1982年1月号目次>

- § 肥料のパイオニア目指して…………… (1)
チッソ旭肥料株式会社 飯島 幸忠
取締役福岡支店長
- § 野菜の安定供給と
総合特別事業の推進…………… (2)
農林水産省食品流通局 太田 成美
野菜振興課課長 補佐
- § 農業研究センターの発足と
新しいプロジェクトの研究…………… (5)
農林水産省農業研究センター 西尾 敏彦
総一合 研 究 官
- § 水稻稚苗育苗に対する
コーティング肥料の効果…………… (7)
(被覆磷硝安加里)
宮城県農業センター土壌肥料部 浅野 岩夫
主任 研究員兼作物栄養科長